

平成30年度 勿来第二小学校 学校経営・運営ビジョン

児童の実態

- 学力面では、国語・算数とも全国平均を上回っている。
(平成30年2月実施のNRT結果 偏差値平均(M) 国語53.9、算数53.0)
- まじめに学習に取り組むが、主体的に学ぶ態度をさらに身に付ける必要がある。
- 体格・体力ともにほぼ全国平均であるが、筋持久力に課題がある。
- 男女仲がよく、素直な児童が多い。伝統的に下級生の面倒をよく見る。



教育目標

進んで学習する子ども

- 自分の考えを分かりやすい表現でしっかりと述べるができる児童

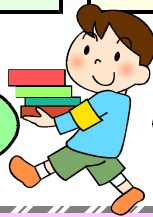
健康でねばり強い子ども

- めあてを持ち、最後まで粘り強くがんばることができる児童

仲良く助け合う子ども

- 心のこもったあいさつ、返事、言葉遣い、基本的な生活習慣を身につけた児童

かしこく



強く



明るい子

【目指す学校像】 目標を持って取り組み、その成果を実感できる学校(児童も、教師も)

具体的な取り組み

- 一人一人が分かる授業を展開します。(授業スタンダードの活用)
 - 活用力、思考力を育てる場の設定
 - 考えを伝え合う場の設定
- 主体的な学びの場を設けます。
 - 「課題を持つ⇒調べる⇒発表(発信)する」学習の推進
- 指導と評価の一体化を図ります。
 - 単位時間内で行う評価の場と方法の明確化
 - 学級における基礎学力向上プランの作成と確実な実施
- 授業外学習活動を充実させます。
 - 家庭学習の習慣化(家庭学習スタンダードの活用)
 - 朝の時間の活用(読書、パワーアップタイム)
- 学習環境の充実を図ります。
 - 図書室の積極的な活用
 - 模範となるノートの展示
- 教師の指導力を向上します。
 - 現職教育の充実

- 体力の向上を図ります。
 - 授業での運動量の確保
 - 「運動身体づくりプログラム」の継続的な実施
 - 身体の動かし方やコツが分かる指導の工夫
- 健康の保持・増進を図ります。
 - 養護教諭による保健指導の充実(T・Tによる授業)
 - 全校歯みがきタイムの実施及び学校医・学校歯科医との連携
- 食育の推進を図ります。
 - 学校栄養士等との連携による食に関する指導の充実
 - 食育に関する保護者への啓発
- 防災・安全教育の徹底を図ります。
 - 一斉下校、グループ下校の実施
 - 地震・津波を想定した避難訓練の実施
 - 不審者対応の防犯教室の開催

- 優しい心を育てます。
 - 心のこもったあいさつ、相手を考えた言葉づかいと行動の習慣化
 - 個々のよさを見つける場の設定(朝・帰りの会等)
- 児童の自主的な態度を育てます。
 - 授業や行事での自主的なめあての設定
 - 縦割り班での活動を実施(清掃、各種集会)
 - 勿来フェスティバルの充実
- 奉仕の心を育てます。
 - 福祉施設と連携した交流学習の充実
- 心のケアを図ります。
 - 児童との悩み事相談及び保護者との個別懇談の実施
 - 児童の心に寄り添った教育の充実(全児童を全職員で見取る)
- 勿来二中との連携を進めます。(中一ギャップの解消)



【具体的数値目標】

- NRT (M) 国語科・算数科ともに前年度値の+1ポイントアップ
- NRTアンダーアチーバー0(ゼロ)
- 体力テストの上体起こしの記録を前年度比10%アップ
- 児童出席率を前年度(98.25%)以上に

